

令和2年度ニッ橋第二地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

○エリア内の両地区は、地域福祉活動が活発に進められている。一方で、高齢化も進んでいるため、活動の担い手不足が課題のため、新たなボランティア育成を進める。
 ○地域の見守り体制の必要性が高まっており、既存の体制の強化や新たな仕組みづくりに向け、支援を進めていく
 ○両地区の高齢化が進む中で、個別の生活支援グループへの支援をさらに続け、現在の課題である活動拠点づくりをさらに進める。
 ○第四期瀬谷区地域福祉保健計画の地区別計画に地域ケアプラザとして把握した見守りの必要性等の地域の課題を反映し、今後の支援の方向を地域の方々と協議する。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	○地域の福祉活動の人材育成事業への支援については、連合や地区社協の役員等が、共通の目的意識を持って地域活動に取り組むことができるように進める。 ○またケアプラザとしてボランティアの育成のためのボランティアデビュー講座を実施し、地域活動に結び付ける。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	○各地区の生活支援グループへの事務局的な機能として運営支援を以下の通り行う。 ・定例会の開催支援 ・生活支援・地域活動COと包括職員との連携による、個別課題の共有や専門職との連携が必要な場合、迅速にできる体制を作る。 ・活動のためのスキルアップや必要なニーズへの考え方のスキルアップのための研修の実施
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	○地域での見守りについて、課題となっている個人情報活用のためのルール・仕組みづくりを、地域の方々と検討する。 ○「せや八福札」の出張受付等の機会を活用し、地域でのさりげない近隣の普段からの声掛けや見守りの大切さを啓発する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○「生活の興味・感心度チェックシート」を、瀬谷八福札説明会やシニアクラブ等の場で活用し、地域住民の興味や関心度を把握し、その地域に必要な事業を企画実施する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○地域の活動拠点づくりを地域のボランティアとともに進めると共に、その拠点で実施予定のサロン活動を先行して行い地域の方々に活動拠点の必要性を啓発する一歩とする。 ○見守りの必要性・地域の活動人材の必要性・とともに活動拠点の必要性についての課題を、第四期地域福祉保健計画の両地区の地区別計画に反映させるように進める。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

（この欄は空欄です）

区からのコメント

（この欄は空欄です）

令和2年度二ツ橋第二地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	本人・家族の意向やニーズを的確に捉えることに努め、多様な事業者から総合的かつ効率的にサービスが提供されるように調整し、常に利用者の選択を重視した対応を行います。	関係法令などに基づいた対応を行い、マニュアルなどに即した対応を致します。事故発生時、市町村・利用者家族に速やかに連絡し、必要な措置を図ります。賠償すべき事故の場合、損害賠償の対応をします。個人情報保護においては、「個人情報の保護に関する法律」やガイドンを遵守し、適切な取り扱いをします。個人情報の外部への情報提供に関しては、あらかじめ、文書で利用者・利用者家族に同意を得ることとします。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	・介護保険法の関係法令に従い、当該担当地域内に居住する利用者に対し、可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活が営めるよう支援します。	介護保険法の目的に添い、利用者が可能な限り居宅で自立した生活が営めるよう支援をし、利用者とその家族の身体的、精神的負担が軽減できるようケアプランを作成します。
職員体制	○管理者1名(常勤兼務)○主任ケアマネジャー(常勤兼務)○保健師1名(常勤兼務)○社会福祉士1名(常勤兼務)○ケアマネジャー1名(非常勤兼務)	○管理者 1名(常勤兼務) ○介護支援専門員 6名(常勤兼務2名、非常勤専従3名、非常勤兼務1名)
契約者数		

令和2年度「横浜市ニッ橋第二地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,119,082		20,119,082		20,119,082	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入		0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	20,119,082	0	20,119,082	0	20,119,082	

支出の部

科目		補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,716,000	0	10,716,000	0	10,716,000	
本俸	8,430,000		8,430,000		8,430,000	
社会保険料	725,000		725,000		725,000	
手当計	1,539,000		1,539,000		1,539,000	
健康診断費	13,000		13,000		13,000	
勤労者福祉共済掛金	9,000		9,000		9,000	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	0		0		0	
事務費	3,674,802	0	3,674,802	0	3,674,802	
旅費	30,000		30,000		30,000	
消耗品費	1,152,802		1,152,802		1,152,802	
会議随費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	100,000		100,000		100,000	
通信費	800,000		800,000		800,000	
使用料及び賃借料		0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	450,000		450,000		450,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	13,000		13,000		13,000	
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	
振込手数料			0		0	
リース料	70,000		70,000		70,000	
手数料	4,000		4,000		4,000	
地域協力費	15,000		15,000		15,000	
その他	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
事業費	568,000	0	568,000	0	568,000	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	526,000		526,000		526,000	
その他			0		0	
管理費	3,829,000	0	3,829,000	0	3,829,000	
光熱水費	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
清掃費	1,644,000		1,644,000		1,644,000	
機械警備費	243,000		243,000		243,000	
設備保全費	942,000	0	942,000	0	942,000	
空調衛生設備保守	44,000		44,000		44,000	
消防設備保守	151,000		151,000		151,000	
電気設備保守	311,000		311,000		311,000	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000		50,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	386,000		386,000		386,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	
公租公課	857,280	0	857,280	0	857,280	
事業所税			0		0	
消費税	857,280		857,280		857,280	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	20,119,082	0	20,119,082	0	20,119,082	
差引		0	0	0		

自主事業費 収入		0	0	0	0	
自主事業費 支出		0	0	0	0	
自主事業 収支		0	0	0	10,716,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入		0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出		0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支		0	0	0	13,000	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「ニッ橋第二地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,751,241		23,751,241			横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000			横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000			横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】						
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】						
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】						
雑入						
印刷代						
自動販売機手数料						
その他						
収入合計	29,700,241		29,700,241			

支出の部

科目						説明
人件費	25,343,000		25,343,000			
本俸	14,095,000		14,095,000			
社会保険料	3,724,000		3,724,000			
手当計	5,682,000		5,682,000			
健康診断費	48,000		48,000			
勤労者福祉共済掛金	22,000		22,000			ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,772,000		1,772,000			
その他	0		0			
事務費	1,691,241		1,691,241			
旅費	100,000		100,000			
消耗品費	262,241		262,241			
会議随費	15,000		15,000			
印刷製本費	10,000		10,000			
通信費	400,000		400,000			
使用料及び賃借料			0			
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0			
その他			0			
備品購入費	350,000		350,000			
図書購入費			0			
施設賠償責任保険	4,000		4,000			
職員等研修費	40,000		40,000			
振込手数料	10,000		10,000			
リース料	200,000		200,000			
手数料			0			
地域協力費			0			
その他	300,000		300,000			
事業費	1,521,000		1,521,000			
協力医	630,000		630,000			予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	422,000		422,000			
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000			
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000			予算：指定額
その他	0		0			
管理費	1,019,000		1,019,000			
光熱水費	270,000		270,000			
清掃費	334,000		334,000			
機械整備費	44,000		44,000			
設備保全費	371,000		371,000			
空調衛生設備保守	160,000		160,000			
消防設備保守	12,000		12,000			
電気設備保守	83,000		83,000			
害虫駆除清掃保守	13,000		13,000			
駐車場設備保全費			0			
その他保全費	103,000		103,000			
共益費			0			
その他			0			
修繕費	126,000		126,000			予算：指定額
公租公課			0			
事業所税			0			
消費税			0			
印紙税			0			
その他			0			
支出合計	29,700,241		29,700,241			
差引						

自主事業費 収入						
自主事業費 支出						
自主事業 収支						

管理許可・目的外使用許可に関わる収入						目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出						目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支						

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: ニツ橋第二地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4400		4400	18583		18583			0			0
	その他	6300		6300	1596		1596	0	0	0	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費	6300		6300			0			0			0
	事業・負担金収入			0	1596		1596			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
		その他			0			0			0		
	収入合計(A)	10700	0	10700	20179	0	20179	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	2027		2027	18843		18843			0			0
	事務費			0	36		36			0			0
	事業費	95		95			0			0			0
	管理費			0			0			0			0
	その他	7000		7000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	7000		7000			0			0			0
				0			0			0			0
		その他			0			0			0		
	支出合計(B)	9122	0	9122	18879	0	18879	0	0	0	0	0	0
	収支(A)-(B)	1578	0	1578	1300	0	1300	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ほっこりカフェ	平成29年度	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	認知症の方やその家族、障害のある方など、地域住民が気軽につどい交流し、情報交換やリフレッシュできる場として、愛成苑でのコミュニティカフェの定期開催を行う。ボランティアの運営支援とともに、活動の主たるスキル向上のため支援を行う。	5：地域	1：高齢者	毎月第三水曜日 13時半～15時に開催。8月と1月はお休み。		
2	ボランティアカフェ	平成26年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	地域で活動されているサロン・配食ボランティア・自治会等を対象に以下の項目を目的とした連続講座を行う。 ・ボランティア活動への意欲向上 ・スキルアップ（今後の活動で活かせる体操や栄養の知識など） ・ボランティアを行うきっかけ作り ・ボランティア同士の交流をすることでのネットワーク構築を図る	5：地域		秋頃（連続3～4回講座） ①調理法について ②接遇や対応、コミュニケーションに関する講座 ③地域活動と専門職との連携 ④介護予防の人材育成		
3	ボランティアデビュー講座（仮名）	令和2年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	地域活動の担い手不足解消のため、50～60代を主なターゲットとした新たな人材を発掘する講座を開催。	5：地域		上半期予定 地域の歴史やターゲット層に興味のある企画を検討。 また参加者同士の交流が図れる内容とする。		
4	介護者のつどい「ふれあい」	平成27年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	元気に介護が続けられるよう、介護に役立つ情報提供、介護者同士の交流、リフレッシュできる場を提供し、孤立させないための支援を行う。	5：地域		年2回程度 ・福祉用具体験会 ・配食サービス試食会		
5	権利擁護事業「元気なうちから老いじたく」	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	自身や家族の老いに向き合い考えることで、今後の人生をその人らしくより豊かに生きるためのきっかけづくりとする。	5：地域		11月頃実施予定 ・瀬谷区版エンディングノートの書き方講座 ・成年後見・あんしんセンターについて ・遺言・相続について		
6	障がいへの理解啓発・権利擁護講座	令和2年度	4：共催（1と2）	2：発展させるねらい	地域住民が障がいについて正しく理解し、障がいのある方が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりと、障がい分野の各種制度や相談機関の普及啓発を進める。	5：地域		秋頃実施予定 ・障がいについての基礎知識や対応方法について		
7	認知症ミニ講座	平成27年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	地域の医師が認知症について講演を行うことで、地域住民が身近な問題として認知症をとらえ、正しく理解できることを目的とする。	1：高齢者		冬頃実施予定 ・施設協力医による認知症予防についての講座		
8	ケアマネジャー向けスキルアップ講座	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアマネジャーのスキルの向上を目的とする。	6：事業者		年4回程度（四半期ごと） ・介護保険事業所間の情報交換やインフォーマルサービスの活動周知の講座		
9	ケアマネジャーのための事例研究	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	ケアマネジャーが事例を通して、ケアマネジメントの専門性を高める。	6：事業者		年3回程度（6、10、3月予定） ・インシデントプロセス方式を通じた事例研究		
10	民生委員とケアマネジャー交流会	平成25年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	民生委員とケアマネジャーの顔のみえる関係を構築し、日常的な連携が図れるようにする。	6：事業者	7：その他	年2回（地区ごと） ・包括と民生委員・ケアマネジャーとの事例紹介 ・民生委員とケアマネジャーとの連携が必要と思われる事例の検討		
11	インフォーマルサービスとケアマネジャー（介護サービス事業所）との連絡会	平成29年度	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	ケアマネジャーおよび介護サービス事業所が地域のインフォーマルサービスを知ること、活用できるようになる。	6：事業者	7：その他	・年1回予定（下半期） ・インフォーマルサービス団体の活動紹介 ・介護保険サービスとインフォーマルサービスを有機的に活用できるための事例検討		
12	地域の見守り体制を考えよう	令和2年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	一人暮らしや高齢者世帯等に対する地域と専門職が一体となった見守り体制を構築していくきっかけづくりをする。	7：その他	6：事業者	・年2回予定（上下半期各1回） ・地域の福祉保健関係者と専門職との見守り体制構築に向けた検討会の実施		
13	あったかハート元気会	平成25年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	元気づくりステーション。運動の継続・認知症予防の意識が高い。3回/年 体力測定・ノルディックウォーキング等のイベントを実施する。	5：地域	1：高齢者	毎月第三水曜日実施 ・愛成苑にて実施。運動指導士によるロコモ予防・認知症予防		
14	尿漏れ講座	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	専門職から尿漏れ予防について、正しい知識や骨盤底筋体操を学び、健康増進と引きこもり予防を目的とする。	5：地域	1：高齢者	年2回（6、7月予定） ユニ・チャーム 講師より尿漏れ予防・対症方法・TMG講師より骨盤底筋体操を学ぶ。		
15	GOGO健康講座	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	栄養・口腔・運動・認知症ミニ講座を実施することにより、継続的な介護予防の場となる様提供していく。	5：地域	1：高齢者	各2回（7～11月） 栄養士・歯科衛生士・運動指導士等による介護予防講座。相沢地区・第四地区で行う。		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	歌って笑って介護予防講座	平成30年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	歌を歌うことを通し、声を出すことや全身を動かすことの楽しさを知る。	5：地域	1：高齢者	2回予定（10月） 音楽療法士による講座。		
17	体力測定会	平成30年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	自らの体力を測定し、現状を知ることによって積極的に体を動かすきっかけ作り。	5：地域	1：高齢者	年2回（11、2月予定） 虹の架け橋（ボランティアサークル）を主体に、ユーカリの会・東野園で実施。11月頃実施予定。		
18	みーとすまいる	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	三ツ境養護学校に通う重度心身障害児を対象とした余暇支援プログラム。親・子のふれあいと、障害支援ボランティア育成を目的とする。	2：障害児・者	5：地域	今年度はニーズの把握、養護学校との連携を軸に事業の見直しをはかる。		
19	せやまる・ふれあい祭り	平成23年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	せやまる・ふれあい館6館共催のお祭り。ケアプラザでは、地区内で活動されているボランティアや貸館登録団体の交流・発表の場を目的とする。	5：地域		1回（12月上旬） 実行委員会を開催し、6館共催の交流の祭りを開催する。12月上旬の開催予定。		
20	住民向け健康講座	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザに馴染みのない世代を対象に、運動を中心とした連続講座を行い、効果測定等を設け運動の必要性を感じていただく機会とする。	5：地域		下半期 世代を超えた健康意識を高める講座の実施。		
21	貸館登録利用団体交流会	平成23年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	貸館利用登録団体を対象に、団体同士の交流やケアプラザからの伝達事項を行う場とする。	5：地域		2月頃実施予定 貸館利用団体の交流とケアプラザの事業		
22	親子でぎゅーっとスキンシップ	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	保育園・地域子育て支援拠点との共催事業。親子遊びの講座を通じ、地域の親子が保育園などの子育て支援施設を気軽に利用・相談できる施設となることを目的に実施。	3：養育者及び乳幼児		1月頃実施予定。 親子遊びの講座		
23	異世代交流事業	令和2年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	異世代間交流を目的とした講座・イベントの開催。地域子育て支援拠点や保育園などと連携し、お菓子づくりやスポーツ等を通じて交流を図る。	5：地域		下半期 単独での事業だけでなく、他の事業や、自治会など地域団体への協力等に絡めて実施する。		
24	ボランティアデビュー講座	平成30年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	新しくボランティアを始める方々を対象に区内各ケアプラザで開催する。また、よこはまシニアボランティア事業の紹介を行う。	5：地域		夏頃 サロンの新設に伴い実施していく。		